

令和5年（行ウ）第171号 帰化不許可処分取消請求事件

令和5年（行ウ）第478号 帰化不許可処分無効確認請求事件

令和5年（行ウ）第480号 国家賠償請求事件

原告

被告 国

意見陳述要旨

2024年（令和6年）5月9日

東京地方裁判所民事第51部2B係 御中

私は、[REDACTED]では、カウンセラーでした。ラジオやテレビにも出ていました。

ある時、たくさんの人の中で、意見を言いました。そのあと、警察に捕まり、刑務所に入りました。そのときは、父の友達のおかげで、出られました。ですが、[REDACTED]は、安全ではありませんでした。

私は国を出て、日本に来て、難民として認められました。日本では、安全に生きていけます。ですが、私がしたいことは、できません。

私には夢があります。国連で働きたい。難民の人を助けたい。

大学院では、難民を助けるための研究をしています。でも、私には、パスポー

トがありません。携帯電話も、作れません。銀行の口座も、簡単に作れません。私は、パスポートがないので、無国籍です。

これまで、何度も、国際的な会議に呼ばれました。でも、行くことができませんでした。

国連のあるスイス、また、カナダ、アメリカ、オーストラリアにも行けません。ノルウェイの交換留学生にもなれませんでした。実は、明日、5月8日は、アメリカでの会議にスピーカーとして呼ばれています。でも、やっぱり行けません。難民旅行証明書は、ほとんど役に立ちません。

マレーシアに行った時は、入管で、XXXXXXXXXXに帰れ、と言われました。10日間捕まりました。毎日コップ一杯のお茶と、一枚のパンだけでした。日本の大使館に、助けてほしいと言いました。でも、日本人じゃないから無理と言われました。私は、危険を感じて、とても怖かったです。

私は、自分らしく生きたいです。また、難民の気持ちがよくわかりますので、難民を助けてたいです。そのために、日本の社会の一人になるように、認めてほしいです。

どうか、私の帰化を認めてください。宜しくお願いします。